

2021年3月14日(日)午前10時30分

《受難節第4主日》

※本庄教会の礼拝では
聖書は『新共同訳』を
賛美歌は『讚美歌21』を
使用しています。

前奏	
招詞	(讚美歌21: 93-1-32)
頌栄	24 (たたえよ、主の民) **
主の祈り	*下記をご覧ください。
讚美	297 ※1, 2のみ (栄の主イエスの) **
交読	『交読詩編』145: 1~13
信仰告白	使徒信条 *下記をご覧ください。
聖書	旧約 詩編 23: 5~6 (旧約854頁) 新約 マルコによる福音書 14: 3~9 (新約90頁)
祈り	
讚美	300 ※1, 2のみ (十字架のもとに) **
説教	『イエスの埋葬の準備』 疋田勝子 牧師
祈り	
讚美	567 ※1, 4のみ (ナルドの香油) **
献金	
頌栄	29 (天のみ民も) **
派遣・祝祷	
報告	
後奏	**礼拝時間短縮の為、各讚美歌の前奏は短めとなります

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくはみ名をあがめさせたまえ。
み国を来たらせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を 我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄とは
限りなくなんじのものなればなり。
アーメン。

使徒信条

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。
我はそのひとり子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。

我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、からだのよみがへり、とこしえのいのちを信ず。

アーメン。